

2022年(令和4年)度 運輸安全マネジメント 推進要綱



IKASA BUS
株式会社 井笠バスカンパニー

井笠バスカンパニー 安全マネジメント(安全に関する基本的な方針)

1.輸送の安全に関する基本的な方針

1. 安全運転を第一とし、法令遵守し、基本に忠実に日々業務を遂行すること。
2. 車両の整備を的確に行い、始業点検を厳正に行うこと。
3. 点呼において、日々安全への啓蒙、関心を高めること。
4. 教育を通じて安全意識を常に涵養すること。
5. 万が一重大事故の場合、人命尊重を第一に対処し、速やかに上司、関係機関へ連絡をとること。

2.輸送の安全目標

目標

走行距離10万キロ当りの有責事故の発生件数 **0.1** 件未満

実績

平成30年度(H30/4/1～H31/3/31間) 走行距離10万キロ当り 0.193 (3 件)

軽事故含む場合 0.322(5 件)

平成31・令和元年度(H31/4/1～R2/3/31間) 走行距離10万キロ当り 0.358(5 件)

軽事故含む場合 1.074(15 件)

令和2年度(R2/4/1～R3/3/31間) 走行距離10万キロ当り 0.525(7 件)

軽事故含む場合 0.675(9 件)

令和3年度(R3/4/1～R4/3/31間) 走行距離10万キロ当り 0.000(0 件)

軽事故含む場合 0.452(6 件)

※平成24年6月より軽微な事故は軽事故として責任事故より除いています。

3.自動車事故報告規則第2条に規程する事故に関する統計

平成30年度(H30/4/1～H31/3/31間) 総事故件数 1 件

(車両故障 1 件含む)

平成31・令和1年度(H31/4/1～R2/3/31間) 総事故件数 0 件

(車両故障 0 件含む)

令和2年度(R2/4/1～R3/3/31間) 総事故件数 3 件

(車両故障 3 件含む)

令和3年度(R3/4/1～R4/3/31間) 総事故件数 7 件

(車両故障 7 件含む)

4.輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統

[i.安全管理体制図](#)

20 5.輸送の安全に関する重点施策

(1)高速道路安全運転の誓いの復唱

高速乗合・貸切バスに乗務する乗務員には、毎日始業点呼時に下記の項目を復唱する様にした。

- ・高速道のインター又はJCTを通過した時は、次のインターで降りて、引き返します。（厳守）
- ・高速インター出口2kmの看板表示を見たら、走行車線を80km以下の速度で走行します。
- ・電話は運行中使用しません。
- ・高速道路走行前は必ずシートベルト着用案内を促します。
- ・安全速度と車間距離を守ります。
- ・トンネル、下り坂は減速します。
- ・脇見、割り込みはしません。
- ・進路変更、車線変更は早めに合図します。
- ・交通標識、情報板を確認し、適切に対応します。
- ・異常発生時には、直ちに最寄の安全な場所に停止し、人命尊重を第一に対処し、必ず運行管理者に連絡して適切に対応します。
- ・走行中に、体調不良等になった時、PA又はSAに停車します。

(2)高速道路での制限速度の厳守

デジタコで1日の最高速度を運行管理者がチェックしている。

(3)高速道路でのシートベルト着用をマイク使用してお客様に願う

リーフレット等で案内もしているが、マイクを使用して再度お客様に願う様にした。

(4)事故防止の徹底

有責事故を起こした乗務員を集め、小グループで、事故の内容を発表し、出席者全員で再発防止策を考える様にした。

6.輸送の安全に関する計画

(1)委員会

- ・井笠バスカンパニー安全マネジメント委員会の開催(毎月1回)
事故・事案の再発防止策を検討、全社員に再発防止策を周知徹底する。

(2)訓練 及び 研修

- ・両備グループSSP-UPコンテストへの参加
- ・エコドライブ研修会
- ・運行管理者講習会
- ・グループ合同研修(新人・事故惹起者・ベテラン)への受講者派遣
- ・備前大型自動車教習所での実技訓練
- ・危機管理訓練

(3)安全運動 及び 行事

- | | |
|-------------------------|-------------|
| ・井笠バス交通安全日(社内交通安全運動) | 毎月6・16・26日 |
| ・交差点事故防止日(社内交通安全運動) | 毎月12日 |
| ・「優しい言葉・優しい運転」運動 | 4/1~4/5 |
| ・春の全国交通安全運動 | 4/6~4/15 |
| ・梅雨(社内交通安全運動) | 6/1~6/30 |
| ・車内事故防止キャンペーン | 7/1~7/31 |
| ・両備グループ交通安全月間(社内交通安全運動) | 7/1~7/31 |
| ・広島県夏の交通安全運動(福山営業所のみ) | 7/11~7/20 |
| ・夏休み(社内交通安全運動) | 7/21~7/20 |
| ・秋の全国交通安全運動 | 9/21~9/30 |
| ・年末年始の輸送等に関する安全総点検 | 12/10~1/10 |
| ・年末交通事故防止県民総ぐるみ運動 | 12/11~12/20 |
| ・冬季(社内交通安全運動) | 2/1~2/28 |
| ・春休み(社内交通安全運動) | 3/26~4/5 |

7.事故災害時に関する報告連絡体制

[ii.株式会社井笠バスカンパニー テロ・バスジャック・自然災害等緊急連絡体制一覧表](#)

20 8.輸送の安全に関する教育及び研修の計画

年間教育計画(2022年度)

会社 (株)井笠バスカンパニー

※以下に関する講習会(運輸規則38条)を毎月実施のこと

①運輸安全マネジメントPDCAサイクル(計画&実行&確認&改善)に基づく事故防止講習

②国土交通省告示1676号に基づく車両特性実技講習

実施日	教育内容	グループ教育・SSPUP教育	備考
4月		初任乗務担当社員教育	
	春の全国交通安全運動	SAFETY教育(事故惹起乗務担当社員技能教育・自動車運転練習場)	
	初任運転者教育		
	乗務担当社員フォローアップ教育		
5月		初任乗務担当社員教育	
	優しい言葉・優しい運転運動教育	事故惹起乗務担当社員教育	
	初任運転者教育	接客サービス教育	
	乗務担当社員フォローアップ教育		
6月		初任乗務担当社員教育	
	危機管理訓練	ベテラン(高齢)乗務担当社員教育	
	優しい言葉・優しい運転運動教育	SAFETY教育(事故惹起乗務担当社員技能教育・自動車運転練習場)	
	乗務担当社員フォローアップ教育	初任乗務担当社員フォローアップ教育	
7月		初任乗務担当社員教育	
	運行管理者教育	事故惹起乗務担当社員教育	
	広島県夏の交通安全運動	両備グループバス6社 営業所長研修	
	車内事故防止キャンペーン	初任乗務担当社員フォローアップ教育	
8月		初任乗務担当社員教育	
	初任運転者教育	SAFETY教育(事故惹起乗務担当社員技能教育・自動車運転練習場)	
	乗務担当社員フォローアップ教育	接客サービス教育	
		両備グループバス6社 運行管理者研修	
9月		初任乗務担当社員教育	
	運行管理者教育	事故惹起乗務担当社員教育	
	秋の全国交通安全運動	接客サービス特別教育	
	乗務担当社員フォローアップ教育	SSP-UP技能コンテスト(備前大型教習所)	
10月		初任乗務担当社員教育	
	危機管理訓練	SAFETY教育(事故惹起乗務担当社員技能教育・自動車運転練習場)	
	初任運転者教育		
	乗務担当社員フォローアップ教育		
11月		初任乗務担当社員教育	
	運行管理者教育	事故惹起乗務担当社員教育	
	初任運転者教育	初任乗務担当社員フォローアップ教育	
	乗務担当社員フォローアップ教育	接客サービス教育	
12月		初任乗務担当社員教育	
	年末年始の輸送等安全総点検	ベテラン(高齢)乗務担当社員教育	
	広島県年末年始総ぐるみ事故防止運動	SAFETY教育(事故惹起乗務担当社員技能教育・自動車運転練習場)	
	乗務担当社員フォローアップ教育	初任乗務担当社員フォローアップ教育	
1月		初任乗務担当社員教育	
	運行管理者教育	事故惹起乗務担当社員教育	
	初任運転者教育		
	乗務担当社員フォローアップ教育		
2月		初任乗務担当社員教育	
	危機管理訓練	ベテラン(高齢)乗務担当社員教育	
	初任運転者教育	SAFETY教育(事故惹起乗務担当社員技能教育・自動車運転練習場)	
	乗務担当社員フォローアップ教育	初任乗務担当社員フォローアップ教育	
3月		初任乗務担当社員教育	
	運行管理者教育	事故惹起乗務担当社員教育	
	初任運転者教育	初任乗務担当社員フォローアップ教育	

※実施結果は○(完全実施)△(一部実施)×(未実施)で入力のこと

両備グループバス部門SSPブラッシュアップ本部

9.輸送の安全に関する内部監査結果及びそれを踏まえた措置内容

2019年(平成31年・令和元年)度	
3/22	内部監査を実施
2020年(令和2年)度	
5/20、5/21、8/11	内部監査を実施
2021年(令和3年)度	
7/19、11/5	内部監査を実施

社内監査 年間実施計画表

中国バス・井笠バス社内監査 年間実施計画表

2022年4月1日 更新

番号	年 月 被監査部門	2022年												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	井笠バスC 笠岡							○						
2	井笠バスC 福山								○					
3	中国バス 福山営業所									○				
4	中国バス 府中営業所										○			
5	中国バス 尾道営業所											○		
6	中国バス 甲山営業所												○	
7	中国バス 広島営業所					○								
8	中国バス 油木営業所						○							

10.輸送の安全に関する予算等の実績額

- ・交通安全啓蒙用具
- ・睡眠時無呼吸症候群(SAS)スクリーニング検査
- ・安全運転器具
- ・運転記録証明書(全従業員分)
- ・携帯電話アルコール検知システム
- ・停留所上屋修繕
- ・埋め込み式の停留所設置
- ・健康管理(全従業員)費用
- ・安全運行に関する講習会参加費用

上記で約2100万円の予算を組んでいます。

**2021年(令和3年)度
株式会社井笠バスカンパニー
安全に関する投資実績**

(単位:円)

交通安全啓蒙用具	319,800
睡眠時無呼吸症候群	45,600
安全運転器具	1,699,874
保険料	5,577,120
勤続・安全表彰	104,160
乗務員訓練	44,320
携帯電話アルコールシステム	880,000
社屋・停留所修繕	239,100
停留所の設置(埋め込み式)	29,700
健康管理費用	621,752
整備に関する購入・検査費用	117,482
安全衛生に関する費用	489,366
小計 (a)	10,168,274
タイヤ購入費用(冬タイヤ)	137,095
小計 (b)	137,095
車両購入費(リース料含む)	13,174,500
小計 (c)	13,174,500
総合計 (a)+(b)+(c)	23,479,869

**2022年(令和4年)度
株式会社井笠バスカンパニー
安全に関する投資計画**

(単位:円)

交通安全啓蒙用具	260,000
睡眠時無呼吸症候群	42,000
安全運転器具	1,500,000
保険料	5,000,000
勤続・安全表彰	110,000
乗務員訓練	50,000
携帯電話アルコールシステム	792,000
社屋・停留所修繕	191,000
停留所の設置(埋め込み式)	26,800
健康管理費用	560,000
整備に関する購入・検査費用	120,000
安全衛生に関する費用	460,000
小計 (a)	9,111,800
タイヤ購入費用(冬タイヤ)	130,000
小計 (b)	130,000
車両購入費(リース料含む)	12,000,000
小計 (c)	12,000,000
総合計 (a)+(b)+(c)	21,241,800

20 11.SSP-UPブラッシュアップ委員会の設立

主旨

我が社のSSP-UP運動を見直し、安全・安心・生産性をブラッシュアップし、
更なるステップアップを図るもの。

目的

SSP-UP運動に於いて、バスグループNo.1、地域No.1になり、永続的に維持すること

S…Safety & Security (安心・安全)
S…Service (サービス)
P…Productivity (生産性)
UP (向上)

12.安全統括管理者

株式会社井笠バスカンパニー 笠岡営業所長
 田淵 博雄(たぶち はくお)

[iii.安全管理規程](#)

13.輸送の安全に関する会議等の実施計画

2022年度 輸送の安全に関する会議等の実施計画

株式会社中国バス・株式会社井笠バスカンパニー

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
両備グループ安全マネジメント委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
両備グループ安全マネジメント委員会・バス部会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中国バス・井笠バスカンパニー安全マネジメント委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
交通安全日(毎月6日・19日・31日)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
交差点注意日(毎月20日)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
グループ安マネ監査							○		○			
社内相互監査					○	○	○	○	○	○	○	○
春・秋交通安全運動・年末年始輸送安全総点検事前講習会	○					○			○	○		
無事故表彰										○		

14.被害者等支援計画

[iv.被害者等支援計画](#)